

2008年7月2日

各位

発行者：エネルギー・温暖化対策小委員会
施設部環境施設課
杉山 孝

節電について

7月に入り、エアコンを中心とした本格的な消費電力が増える時期となってきました。昨年度はエネルギー使用量の目標値を残念ながら達成することができませんでした（約2.4%オーバー）。今年度は2006年度基準で2%の削減を目標に活動しています。つきましては下記3点について、すでに実施している部局もあるかと存じますが、いま一度ご協力のほど何卒よろしくお願いたします。

記

1. 空 調

- エアコンの設定温度を28℃にする。
→冷房の設定温度を26℃から28℃にすると、約17%の節電
- ブラインドやカーテンを閉めて日射負荷を減らす。
→ブラインド等をしない時と比べて約3%の節電
- 冷房効果が低下するため、吹き出し口付近には荷物を置かない。

2. 照 明

- 昼休み消灯を実施する。（全点灯率80%→56%）
→約2.4%の節電
- 不使用場所の消灯や昼光の有効利用（窓際照明）等の適時消灯を実施する。

3. そ の 他

- 昼休み、会議・打合せ、終業時など、長時間使用しないパソコンの電源はオフにする。
- *各節電の効果は使用機器・使用状況により異なります。

以 上